

弥生文化の成立 1紀元前4世紀頃(通説)、大陸から新しい文化が伝わる

2前期(～紀元前2世紀)、3中期(～紀元後1世紀)、4後期(～3世紀)の3期に分ける
※放射性炭素年代測定により、弥生時代の開始を紀元前10世紀とする説が出されて論争中
(縄文時代の始まりも1万6500年前頃という説あり)

(A) 水稻耕作の伝来 …5長江下流から山東半島・朝鮮南部經由で北九州へ、という説が有力

※イネにはジャポニカ種(短粒 日本)とインディカ種(長粒 インド・東南アジア)がある

- ・6湿田 (低湿地：生産性低い：前期)から7乾田 (水を引く：生産性高い：後期)へ
- ・8直播(粃を直接まく) または9田植え(苗を苗代で育ててから田へ移す)
- ・収穫は10穂首刈り が一般的←11石包丁 (半円形の石器)で
- ・12農具は木製 <例> 耕す…13木鍬・14木鋤 脱穀…15竖杵・16木臼
 湿地作業…17えぶり・18大足・19田下駄・20田舟
- ・工具は21磨製石斧から22鉄製工具(斧・刀子・鉋)へ変化
 …農具を作る…扁平片刃石斧、柱状片刃石斧、大型蛤刃石斧
- ・弥生時代後期には23鉄製農具が広まり始める。<例> 鍬・鋤の24刃先→乾田の増加

(B) 金属器の伝来…日本は25鉄器・26青銅器(銅と錫の合金)がほぼ同時に伝わる

鉄器 実用 <例> 武器・工具・農具 ただし貴重品→27石器も併用(金石併用)

青銅器 輸入→国産へ 27大型化・28祭器化が進む。分布に地域性。

<例> 29銅剣 …幅の広いもの(平形)は瀬戸内中心 中細形は出雲(島根)地方中心

30銅鉾(矛)・31銅戈 …九州北部中心

32銅鐸 …主に近畿～東海 ほかに33銅鏡、銅鍬(実戦用)

ただし、近年の発見で分布の見直しが必要？

34荒神谷遺跡[島根]…1984年、銅剣358本・銅鐸6本・銅鉾16本が出土

35加茂岩倉遺跡[島根] …1996年、銅鐸39個が出土

(C) 36弥生土器…最初に発見された東京都文京区の37弥生町から命名

・800～1,000℃の高温で焼く→赤褐色、薄手で丈夫 縄目などの派手な文様は少ない

・38壺(貯蔵)、39甕(煮炊き)、40鉢・41高坏(杯)(盛る)、42甑(蒸す)など用途で分化

☆43弥生文化は(現在の)日本全体に普及していない

南西諸島(沖縄など)：44貝塚文化…農耕を行わない 貝類などの採集 45南島文化とも

北海道：46続縄文文化…鉄器を使うが農耕を行わない サケ・マスなど

→47擦文文化(7世紀以降) …擦文土器(表面を木でこする)を使用 一部農耕も

生活と社会

住居 49 竪穴住居中心 50 集落は低地へ 穀物の保存は⁵¹高床 倉庫や貯蔵穴に

埋葬 52 **伸展葬** (手足を伸ばしたまま葬る)が一般的に

・ 53 **甕棺墓**…遺体を甕に埋葬 (2つ合わせたものが合口甕棺)^{あわせぐち} } 56 北九州中心に分布

・ 54 **支石墓**…墓の上に大石を置く 55 朝鮮半島の影響

・ 57 **方形周溝墓**…低い墳丘の周囲に方形の溝 <例> 宇津木遺跡[東京]、瓜生堂遺跡[大阪]

・ 58 **墳丘墓**…盛土をした大きな墓 弥生中期以降

<例> 59 **楯築墳丘墓**[岡山]、60 **西隅突出型墳丘墓**(^{むきぼんだ}妻木晩田遺跡[鳥取])

他に、方形台状墓、土壇墓、木棺墓、壺棺墓、箱式石棺墓など

その他 61 **機織**の開始…織機や紡錘車(糸によりをかける)などが出土

社会の変化

農耕の開始→ ①貧富の差が生じる ②治水など共同作業が必要

→身分(階級)の成立 …墓の規模や副葬品に差異

→⁶¹小国(クニ)の分立と対立…戦争の始まり

☆⁶²**環濠集落**(九州～関東 周囲に大規模な濠)

<例> ⁶³**唐古・鍵遺跡**[奈良]…大量の木製農具が出土。線刻土器に楼閣の絵

⁶⁴**吉野ヶ里遺跡**[佐賀]…最大級 2重の環濠 物見やぐら(望楼)跡など。

⁶⁵**纏向遺跡**[奈良]…東海地方や山陰地方などの土器も出土 ⁶⁶**纏向石塚(墳丘墓)**

⁶⁷**池上曽根遺跡**[大阪：大型建物跡や方形周溝墓]、大塚遺跡[神奈川：すぐ近くに方形周溝墓群]

☆⁶⁸**高地性集落**(瀬戸内～近畿の山頂・丘陵上) <例> **紫雲出山遺跡**[香川]

☆人骨に戦争の跡 <例> 土井ヶ浜遺跡[山口]…全身に矢を受けた骨

その他の主な遺跡

⁶⁹**板付遺跡**[福岡]・⁷⁰**菜畑遺跡**[佐賀]…縄文～弥生への転換期

⁷¹**登呂遺跡**[静岡]…戦後初の科学的発掘。水田跡など。

⁷⁴**砂沢遺跡**[青森]…東日本最古の水田跡(弥生前期) ほかに⁷³**垂柳遺跡**[青森](中期)

⁷⁵**須玖岡本遺跡**[福岡]…多数の甕棺や支石墓が出土

⁷⁶**田能遺跡**[兵庫]…大型木棺墓など20基の墓

山木遺跡[静岡]…大量の木製農具

正誤問題練習 <センター2001年本試験より>

X. 弥生時代の主要な武器としては銅剣・銅矛・銅鐏などが使われた。

Y. 弥生時代には西日本を中心に稲作が広まったが、それが本州北端まで伝わったのは古墳時代である。

弥生文化の成立 1紀元前4世紀頃(通説)、大陸から新しい文化が伝わる

2前期(～紀元前2世紀)、3中期(～紀元後1世紀)、4後期(～3世紀)の3期に分ける
※放射性炭素年代測定により、弥生時代の開始を紀元前10世紀とする説が出されて論争中
(縄文時代の始まりも1万6500年前頃という説あり)

(A) 水稻耕作の伝来 …5長江下流から山東半島・朝鮮南部經由で北九州へ、という説が有力

※イネにはジャポニカ種(短粒 日本)とインディカ種(長粒 インド・東南アジア)がある

- ・ 6 _____ (低湿地：生産性低い：前期)から7 _____ (水を引く：生産性高い：後期)へ
- ・ 8 直播(籾を直接まく) または9 田植え(苗を苗代で育ててから田へ移す)
- ・ 収穫は10 _____ が一般的←11 _____ (半円形の石器)で
- ・ 12 農具は木製 <例> 耕す…13 木鍬・14 木鋤 脱穀…15 豎杵・16 木臼
 湿地作業…17 えぶり・18 大足・19 田下駄・20 田舟
- ・ 工具は21 磨製石斧から22 鉄製工具(斧・刀子・鉋)へ変化
 ↓
 …農具を作る…扁平片刃石斧、柱状片刃石斧、大型蛤刃石斧
- ・ 弥生時代後期には23 鉄製農具が広まり始める。<例> 鍬・鋤の24 刃先→乾田の増加

(B) 金属器の伝来…日本は25 _____ 器・26 _____ 器(銅と錫の合金)がほぼ同時に伝わる

鉄器 実用 <例> 武器・工具・農具 ただし貴重品→27 石器も併用(金石併用)

青銅器 輸入→国産へ 27 大型化・28 祭器化が進む。分布に地域性。

<例> 29 銅 _____ …幅の広いもの(平形)は瀬戸内中心 中細形は出雲(島根)地方中心

30 銅 _____ () ・ 31 銅 _____ …九州北部中心

32 銅 _____ …主に近畿～東海 ほかに33 銅鏡、銅鏃(実戦用)

ただし、近年の発見で分布の見直しが必要?

34 荒神谷遺跡[島根]…1984年、銅剣358本・銅鐸6本・銅鉞16本が出土

35 加茂岩倉遺跡[島根] …1996年、銅鐸39個が出土

(C) 36 _____ 土器…最初に発見された東京都文京区の37 弥生町から命名

・ 800～1,000℃の高温で焼く→赤褐色、薄手で丈夫 縄目などの派手な文様は少ない

・ 38 壺(貯蔵)、39 _____ (煮炊き)、40 鉢・41 高坏(杯)(盛る)、42 甑(蒸す)など用途で分化

☆43 弥生文化は(現在の)日本全体に普及していない

南西諸島(沖縄など)：44 貝塚文化…農耕を行わない 貝類などの採集 45 南島文化とも

北海道：46 続縄文文化…鉄器を使うが農耕を行わない サケ・マスなど

→47 擦文文化(7世紀以降) …擦文土器(表面を木でこする)を使用 一部農耕も

生活と社会

住居 49 竪穴住居中心 50 集落は低地へ 穀物の保存は51 _____ **倉庫**や貯蔵穴に

埋葬 52 _____ (手足を伸ばしたまま葬る)が一般的に

- 53 甕棺墓…遺体を甕に埋葬 (2つ合わせたものが合口甕棺) } 56 北九州中心に分布
- 54 _____ 墓…墓の上に大石を置く 55 朝鮮半島の影響

• 57 _____ 墓…低い墳丘の周囲に方形の溝 <例> 宇津木遺跡[東京]、瓜生堂遺跡[大阪]

• 58 墳丘墓…盛土をした大きな墓 弥生中期以降

<例> 59 _____ 墳丘墓[岡山]、60 _____ 墳丘墓(妻木晩田遺跡[鳥取])

他に、方形台状墓、土壇墓、木棺墓、壺棺墓、箱式石棺墓など

その他 61 機織の開始…織機や紡錘車(糸によりをかける)などが出土

社会の変化

農耕の開始→ ①貧富の差が生じる ②治水など共同作業が必要

→身分(階級)の成立 …墓の規模や副葬品に差異

→61 小国(クニ)の分立と対立…戦争の始まり

☆62 _____ 集落(九州～関東 周囲に大規模な濠)

<例> 63 唐古・鍵遺跡[奈良]…大量の木製農具が出土。線刻土器に楼閣の絵

64 _____ 遺跡[佐賀]…最大級 2重の環濠 物見やぐら(望楼)跡など。

65 纏向遺跡[奈良]…東海地方や山陰地方などの土器も出土 66 纏向石塚(墳丘墓)

67 池上曾根遺跡[大阪：大型建物跡や方形周溝墓]、大塚遺跡[神奈川：すぐ近くに方形周溝墓群]

☆68 _____ 集落(瀬戸内～近畿の山頂・丘陵上) <例> 紫雲出山遺跡[香川]

☆人骨に戦争の跡 <例> 土井ヶ浜遺跡[山口]…全身に矢を受けた骨

その他の主な遺跡

69 板付遺跡 [福岡]・70 菜畑遺跡[佐賀]…縄文～弥生への転換期

71 _____ 遺跡[静岡]…戦後初の科学的発掘。水田跡など。

74 砂沢遺跡[青森]…東日本最古の水田跡(弥生前期) ほかに73 垂柳遺跡[青森](中期)

75 須玖岡本遺跡[福岡]…多数の甕棺や支石墓が出土

76 田能遺跡[兵庫]…大型木棺墓など20基の墓

山木遺跡[静岡]…大量の木製農具

正誤問題練習 <センター2001年本試験より>

X. 弥生時代の主要な武器としては銅剣・銅矛・銅鐙などが使われた。

Y. 弥生時代には西日本を中心に稲作が広まったが、それが本州北端まで伝わったのは古墳時代である。